

民鉄協ニュース29—No.11

平成29年9月21日

全国83の鉄道事業者から沿線児童に安全啓発グッズを配布！

—9月21日からの“秋の全国交通安全運動”にあわせ13万7千セット—

日本民営鉄道協会（東京都千代田区）では、9月21日（木）から30日（土）の間にわたって実施される“秋の全国交通安全運動”にあわせ、「安全啓発グッズ」を作成し、当協会加盟会社など全国83の鉄道事業者を通じて各社沿線の幼稚園児や小学校の児童などに配布します。

“全国交通安全運動”は春と秋に実施され、全国の鉄道事業者が事故防止を呼びかける運動です。今回のキャンペーンでは、各社でのPR活動に加え、当協会においても、線路への立ち入り・置石の禁止などを呼びかける「安全啓発グッズ」（テッピーポケットティッシュケース）13万7千セットを作成しました。

常に持ち歩くティッシュケースでPRすることにより、日常的に安全への意識を持ていただくことが目的です。全国の鉄道事業者の協力のもと、沿線の幼稚園児や小学校の児童などに配布します。

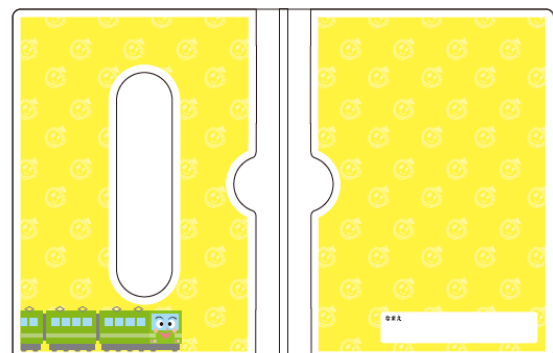
「安全啓発グッズ」の配布に関する詳細は下記のとおりです。

記

- 配布時期 平成29年9月21日（木）から9月30日（土）まで
“秋の全国交通安全運動”実施期間中
- 配布対象 全国83鉄道事業者沿線の児童
- 配布個数 13万7千セット
- 配布物 テッピーポケットティッシュケース（写真）



表面



裏面

以上